



YAMAGATA safflower

やまがたの紅花

県民が誇る日本遺産



やまがたの紅花

県民が誇る日本遺産





紅花読本発行に寄せて



「山寺と紅花」推進協議会会長
山形県知事

吉村 美栄子



山形県には、出羽三山に代表される精神性豊かな文化や最上川の舟運文化など、地域の宝である文化財が各地で大切に守り継がれています。

本県随一の景勝地「山寺」と本県の県花である「紅花」が関わりを持ちながら現代に継承されてきた歴史、文化にまつわるストーリー「山寺が支えた紅花文化」が、平成30年5月に文化庁の「日本遺産 (Japan Heritage)」として認定を受けました。

山形県、関係市町や団体では、これまでも紅花の生産振興、需要拡大、紅花まつりなどの紅花を活用した観光振興、加工食品の商品化やレストラン等での利用拡大など多様な取組みを推進してまいりました。

日本遺産の認定を契機に、県の花である紅花の歴史、文化について県民の皆様が理解を深め、紅花の価値や魅力を再認識する機会としていただくためにこの読本を作成しました。

この読本を多くの県民の皆様手に取っていただき、県民の誇りである紅花、紅花文化の県内外への発信、紅花を活用した観光振興、経済や地域の活性化につながる取組みがさらに広がりを持ち、未来に向け、受け継がれていく一助となれば幸いです。

結びに、本書の作成にあたり、多大な御協力をいただきました方々に厚くお礼を申し上げます。



平成31年3月

目次

003 紅花読本発行に寄せて（協議会会長・知事あいさつ）

I部 紅花編

1 いざなう

- 008 ○紅花の伝来
- 010 ○紅花の種類
- 012 ○紅花の構造
- 014 ○紅花の原産地
- 016 ○最上紅花の優位性
- 022 ○栄華をいまに伝える紅花屏風
- 024 ○最上紅花と隆盛
- 026 ○紅花の価値
- 027 ○紅花の色素成分
- 028 ○紅と日本人

2 つなぐ

- 030 ○山形県紅花振興協議会の活動
- 032 ○日本農業遺産認定『歴史と伝統がつなぐ山形の「最上紅花」』
- 034 ○紅花生産の再興とあゆみ
- 038 ○新たな技術の提案（山形県農業総合研究センター）
- 039 ○紅花に関わるさまざまな活動
- 040 ○小・中・高校生の活動



3 つくる

- 044 ○紅花栽培の流れ
- 049 ○輪作体系
- 050 ○紅花の染色用加工
- 056 ○切り花の利用（新品種紹介）

4 まとう

- 058 ○紅花染めと織物
- 062 ○女性を彩る紅
- 064 ○新たな技術報告（山形県工業技術センター）

5 あじわう

- 066 ○紅花料理
- 068 ○最上紅花若菜の栄養成分
- 070 ○加工食品

6 めでる

- 072 ○紅花景観・関連施設マップ

II部 日本遺産編

資料

- 096 作付面積・生産量等
- 099 取材・協力先・WEB・参考文献など